

トレーラーの位置特定

PALTEK
ドコマップJ

12月に新サービス開始

半導体製品販売のPALTEK（本社・横浜市、高橋忠仁社長）は12月にも、ドコマップジャ

パン（同・東京、浦嶋一裕社長）の車両位置情報管理システム「ドコマップ」を活用し、けん引さ

れていないトレーラーの位置を確認することができ、サービス「ドコマップトレーラー」を開始する。新サービスはトレーラーにPALTEK製の専用GPS端末を付け、パ



トレーラーに装着する専用の位置測位端末

ソコンやスマートフォン
の地図上で、位置を情報
管理できるのが特長。ト
ラクターはドコマップジ
ャパンの小型GPS端末
で動態管理できる。

ドコマップジャパンの
提供する小型GPS端末
は、車両から電力を取っ
ており、切り離して停止
中のトレーラーの位置を
管理することができな
かった。PALTEKのG
PS端末はバッテリーで
駆動し、電力供給がない
状態で1年程度は使うこ
とが可能（PALTEK
）。測位には準天頂衛
星「みちびき」を利用し、
一般的なGPSよりも高
い精度で位置を検知す
る。

PALTEKは、港灣
部に一時的に駐車されて
いるトレーラー管理での
活用を想定している。ト
レーラーは港内の指定さ
れた場所に駐車されてい
るが、指定場所に駐車さ
れていないケースもあり、トラクターがトレー
ラーを探することで輸送の
遅れが発生する。

ドコマップトレーラー
を利用することで、ドラ
イバーは「docoma
PVIEWW（ドコマップ
ビュー）」を通じ、ト
レーラーを簡単に見つけ
ることが可能となる。

（遠藤 俊）

媒体名:輸送経済新聞

掲載日:2021年7月13日号 P5

※なお本記事については、発行元：株式会社 輸送経済新聞社より許可を得て掲載しています。